

# 一鍬田地区の歴史・文化は。

答 N A A歴史伝承委員会を設置しています。

## 歴史・文化を守るために

問 国の施策として、一鍬田地区は空港敷地内に入るため全戸移転対象となっています。成田国際空港(株)(以後「N A A」という)は伝承委員会を設置し、建造物や遺跡発掘調査をしているとのことですが、一鍬田の文化や歴史を町はどのように残そうとしているのか伺います。

町長 N A Aは、成田空港問題の歴史を正確に伝える機能として、「N A A歴史伝承委員会」を設置しています。その委員会の活動により、集落内の風景や伝統行事などが撮影、記録、保存されることにより、一鍬田地区の歴史を後世に残すことができるようになります。長年住みなれた土地から移転を余儀なくされる方に寄り添い、移転される集落の歴史・文化に配慮し、町内移転が進むよう、代替地の確保、整備に協力してまいります。



近年注目される多古の歴史・文化

えません。資料館を設置し、良好な状態で過去から現在、そして未来へ橋渡しをする責務があると考えますが、町の考えを伺います。

町長 公共事業を行う場合は、公益性、安全性、費用対効果、緊急性、住民合意といろいろなものが重なり、判断基準になります。文化・歴史を残す資料館を造るということは、大変重要であると認識しているため、今後研究を進めてまいります。

問 町には、豊富な全国一級品の文化資料や文化財があるにもかかわらず、活用されているとはなかなか伺えません。

## 歴史資料館の設置を

問 多古町魅力発信交流館「たこらば」の文化財コーナーで企画展を開催することは、様々な問題があると思いますが、担当課の努力をお願いしたい。

町長 多古町魅力発信交流館「たこらば」の文化財コーナーで企画展を開催することは、様々な問題があると思いますが、担当課の努力をお願いしたい。

# 見晴らしの丘公園の進捗状況は。

答 規模や設備など、検討を重ねています。

## 安心・安全な公園整備に向けて

問 令和3年度に委託した、公園測量設計業務の進捗状況はいかがでしょうか。

町長 設計作業の基礎となる、現地測量と埋蔵文化財、急傾斜地対策、地域との一体的活用など検討し、基本計画を策定しました。

問 公園建設の趣旨、目的を伺います。

町長 町総合計画で、まちづくりの方針として公園整備を掲げています。その一つが、「(仮称)見晴らしの丘公園」であり、今年度は十分に検討して関連機関との調整を図りながら本事業を進めてまいります。



安心・安全に利用できる公園整備を

問 公園の面積は1ha(ヘクタール)弱と想定されていますが、その根拠を伺います。

空港まちづくり課長 基本計画である生かす公園、文化財の見学ができる公園および設備、そして出入り口からの安全性など、可能性のあるエリアを含めた広めの計画でした。今後実施するにあたっては、昨年度の基本設計の中に危険区域が含まれていることから、費用の面などを再度検討し、決定した内容で整備していくこととなります。

空港まちづくり課長 基本計画である生かす公園、文化財の見学ができる公園および設備、そして出入り口からの安全性など、可能性のあるエリアを含めた広めの計画でした。今後実施するにあたっては、昨年度の基本設計の中に危険区域が含まれていることから、費用の面などを再度検討し、決定した内容で整備していくこととなります。

問 公園計画予定地とされている土地の排水処理対策を伺います。

空港まちづくり課長 雨水排水の集水方法や流末の方向など、処理については、地域を考慮してきちんと検討した上で施設整備の設計をしたいと考えています。

問 高台に建設される公園がゆえに直下住民へのプライバシー保護や、公園での防犯対策はどのようにお考えですか。

空港まちづくり課長 お住まいの方の生活圏が見えないところ、なおかつ眺望とのバランスを探りながら検討し、整備します。

高坂 恭子 議員

所要時間 59分



## 生涯学習課長

史跡などのテーマを設けた企画などを考えております。今後は、より有効に文化財スペースの展示を充実させることができるよう努めてまいります。

## 子どもたちへ歴史を学ぶ機会を

問 山城を生かした小学校のアクティブラーニングは、千葉氏サミットとは別に本年も継続すべきだと思えますが、具体化されているか伺います。

教育長 子どもたちが、千葉氏をはじめとする町の歴史について学び、郷土の歴史への愛着心や理解を深めることは、大変重要であり、今年度は、子どもたちが参加できる史跡を散策するウォーキングなどの事業を検討しています。

佐藤 幸三 議員

所要時間 60分



問 地元説明会資料には、概算工事費1億8000万円と掲示、それに用地買収などを加えると2億数千万円になると想定しますが、それだけの経費をかけて充実させる必要があるのか、地域から要望されている施設なのか伺います。

空港まちづくり課長 眺望と公園整備の理想形を最大で作り上げれば相応の金額はかかると思います。お子さんを持つ若い世代から遊具施設のある公園の要望があるのは事実です。具体的な設備内容、エリアについては段階的に整備する案も含め、今後の検討となります。

町長 公共事業においては、公益性、費用対効果、重要性、緊急性、住民合意などさまざまな要素をもって判断しなければなりません。関係機関とも十分に調整を図りながら本事業を進めてまいります。

## 観光コンシェルジュの設置を

問 町は交流人口を増やすべく、様々な観光施策を行っていますが、道の駅多古の情報コーナーにはパンフレットが置いてあるだけの状況です。観光案内所の新設や情報コーナーに観光コンシェルジュを置くべきだと思えますが、町の考えを伺います。

町長 新たに観光案内所を設置することは、施設の空きスペースを鑑みると現状では難しいものと考えております。観光誘客ともなわしの向上につながるため、観光まちづくり機構や道の駅多古などと協議、連携を図り実施の方策などを鋭意検討してまいります。

## 企画政策課長

観光コンシェルジュの必要性は認識しております。ハード面、ソフト面を加味しながら検討を進めてまいります。



京成電鉄の全車両でPR

## 誹謗中傷への対応は

問 先般発生した町のイメージダウンの払拭に、全職員あげて頑張っている平山町政に対し、SNSなどによる誹謗中傷、また人権侵害とも取れる内容の発信が見られました。町としてどのように捉えていますか。

町長 断じて誹謗中傷があつては毅然として対応し、事実なら法的対応も辞さない覚悟です。

問 今後、ICT教育の推進などにより、すべての世代にSNSは便利なコミュニケーション手段として利用される反面、思わぬ形で人を傷つける犯罪にもなりえる危険性も十分あります。町としても、SNS利用に関しての注意事項などの啓発活動をする必要があると思えますが、町としてどのように捉えていますか。

町長 国としても誹謗中傷などを取り締まる侮辱罪が法律化されました。小学生の間でもネット上のゲームなどで、いじめに発展することもあると危惧しているところですので。町民全体が豊かな心を持った多古町であるよう、関係機関と連携して啓発活動に取り組んでまいります。

※アクティブラーニング…児童・生徒などが受動的ではなく、能動的(アクティブ)に学び(ラーニング)へ参加する学習方法。